
令和7年度第1回グアム日本人学校 学校理事会議事録

開催日：2025年5月10日

時間：午後5時10分～午後8時（ChST）

場所：学校会議室およびオンライン

出席者（議事録上敬称略）：権田、小和野、時任、安居、伊藤、許
（オンライン参加）柳澤、木村、武石、渡辺
（オブザーバー参加）小林、福士

欠席者：渡辺

議長：小和野

記録：許

定数確認：理事の定数参加により本会議は正式に開催されることが確認された。

1. 報告事項

1.1. 財務予実算報告（時任）

- 今年度より会計ソフト QuickBooks 上に予算も取り込み比較が可能になった。
- 全日制、幼稚部等の学校別の管理も可能となった。
- 授業料収入は4月までは想定通り。
- 理事会に提出するサマリーが未完成であり（発生主義に基づくとりまとめができていない）、一週間以内に完成させて理事会に報告する（時任）。
- Donation 収入を4月に入れているが、月次収支に影響するのではないか（武石）
⇒ すでに受け取っているが収入としてはまだ認識していない（時任）
- 授業料収入で12月見込の数字が多いのはなぜか（武石）
⇒ 日本語会話クラスの始まりの時期であり、その分の収入を見込んでいる（時任）

1.2. プレジデント報告（時任）

- 全日制・補習校保護者向けの学校報告
⇒ 保護者向けに収支をお伝えする機会は重要。もう少し頻度を上げるといいのではないか。保護者懇談会の機会も利用できるのではないか（小和野）
⇒ もう少し小さな規模で行うのも一案（柳澤）
- 全日制英語カリキュラム
⇒ ポジティブなご意見をいただいた
⇒ 第2回の授業参観を5月23日に実施予定（1、2時間目）
- 生徒数推移（全日制）
⇒ 二学期初めより全日制から5名が転出予定。幼稚部からも1名転出予定。
⇒ 校長、教頭から直接ヒアリングをしてもらっているが、保護者の意思は固い。

- ⇒ 派遣教員の子女には補習校への転校も呼びかけている。他の保護者にも呼びかけの予定。
- FEMA のプロジェクト
 - ⇒ 本日、2 人目の Project Manager 候補の面接を実施した。近日中に資料を取りまとめて、理事会の決裁に図る予定。入札業者の選定、契約書の作成、プロジェクト記録等の業務

2. 討議・審議事項

2.1. FY2025 の KPI フレームに関して（小和野）

- 前年度の評定時に挙げた Human Resource や Team Management に関する評価項目を追加すべきとの意見に基づき、「HR・マネジメント」を評価項目に加えることが提案、承認された。
- 重みづけについて教育と財務、HR・マネジメントを 30% ずつ、施設・環境を 10% とする案が小和野理事より提案され、全会一致により承認された。
- その他、KPI の目標設定手法、生徒募集に関する学校の方向性や、6 月の体験入学等に関する討議が行われた。

3. その他

3.1. PTA（全日制）より報告（柳澤）

- 柳澤理事より PTA 総会、決算等に関する報告があった。

3.2. PTA（補習校）より報告（安居）

- 今月は特に報告事項がなかった。

3.3. 令和 7 年度の在外教育施設支援について（福士）

- 今年度の支援項目が以下の通り固まったことが報告された。
 - ⇒ 教師に対する謝金
 - ⇒ 体育館のローン（シドニー方式）
 - ⇒ 選ばれる在外教育施設支援
 - ⇒ 安全対策
 - ⇒ （特別修繕）

4. ご寄付

卒業生の保護者の団体である「ITOTOHSHI」さんより、日本人会春祭りの収益から\$1,200 のご寄付をいただいた。

次回理事会開催

- 7 月 12 日（土）午後 5 時から学校会議室での開催となった

（了）